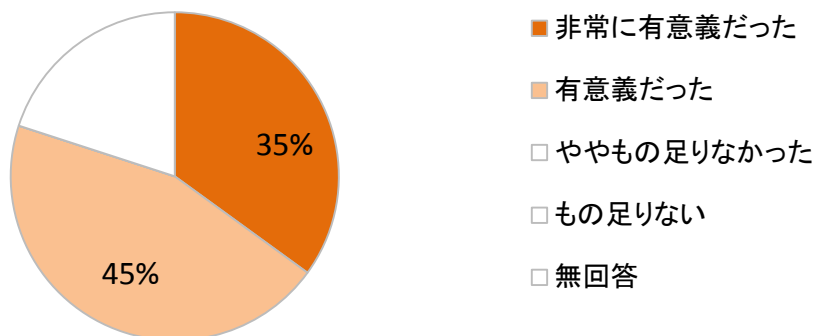


## 「小さな拠点づくり」に向けたテーマ別現地事例・課題解決研修『地元学・まち歩き』

◎研修日程 12月3日(土) 9:30～16:30 津和野町木部地区

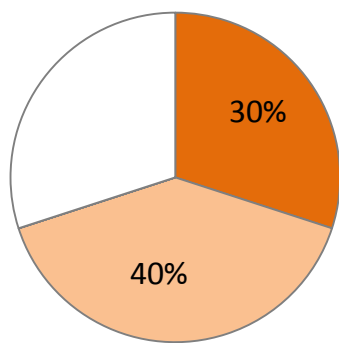
受講者 アンケート結果 出席者21名(回答者20名)

### 集落訪問・インタビュー【午前】



- ・これまで行ったことのないところであったので、自分自身も感動した(地元)。
- ・外から見た木部の感想を聞かせてもらって、地元で元気をもらった(地元)。
- ・少し時間に追われる場面があったので、もう少し余裕が欲しかった。
- ・朱山さんの人柄も、とても良かったし、庭・納屋 すべてアイデアが詰まっており、自分のためにとっても参考になった。
- ・地域の方と歩き廻る経験ができてよかった。暮らしのことや歴史について話してもらえることで、何気ない風景が違って見える。
- ・地域を歩き、学ぶことは期待どおりだった。
- ・栗、梅の生産者の方のご苦勞が良く理解出来た。
- ・歩くだけでは分からない地域の歴史や特色を聞くことができ、非常に興味深く楽しい町歩きであった。
- ・実際に現地でお話を聞くことができてよかった。
- ・うちにも少人数の集落があって、一度こちらから訪問してみたいと思った。皆さんが楽しそうにお話されていたので、話し相手が必要なのかな、と思った。

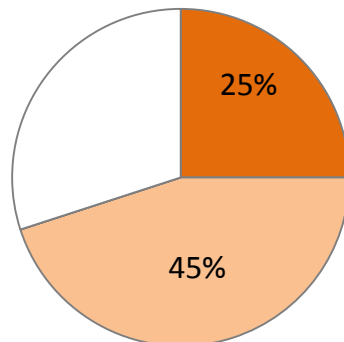
## 絵地図づくり・報告会【午後】



- 非常に有意義だった
- 有意義だった
- ややもの足りなかった
- もの足りない
- 無回答

- ・他のグループの様子や感想などが参考になった。
- ・絵が書けない自分の代わりに、チームの皆さんが上手く書いてくださった。
- ・顔見知りになれて良かった。
- ・非常に自由なスタイルで作成がすすみ楽しくできた。
- ・リーダー的な人の存在により、皆の意見を取り入れた成果物ができた。

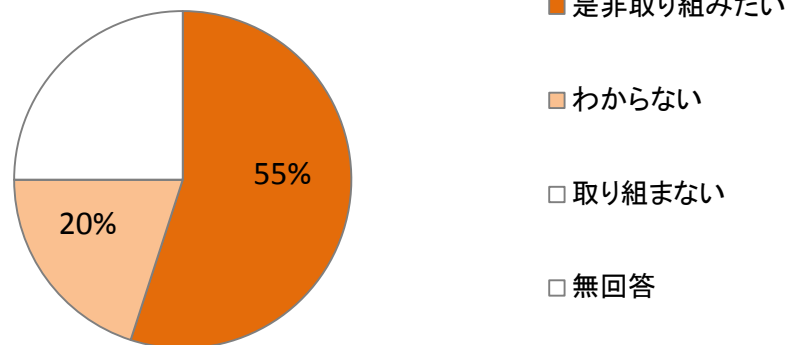
## 全体をとおして【全体】



- 期待以上だった
- 期待どおりだった
- 期待と違っていた
- 無回答

- ・今後の活動に参考にしたい(地元)。
- ・事前の打合せどおり、スムーズに進行出来て、大変感謝している(地元)。
- ・地域と一緒に、また押しつけでもなく、とても良かった。
- ・風の人目線から見ると、土の人からは新しい視点があると思う。また、自分の住まいに帰っても気づきになることが多く、地元学を取り入れ、まとめてみたい。
- ・地元のみなさんの感想を聞いて、参加者よりも地元の人にメリットが大きいと感じた。
- ・まちを発見できる、よい報告が聞けた。
- ・朱山さん 本当にありがとうございました。
- ・地域の人との交流・お話できた。

## 自らの地域での地元学取組の意向



## 【今後の研修等の希望について】

### (1) 現地事例研修の希望先

- ・津和野町須川地区
- ・Iターンが多い雲南市
- ・まだまだ木部地区のことを知りたい

### (2) 希望するテーマ・分野・内容

- ・自治会内での人と人との絆づくり
- ・若い人の参加を増やす(子どもを含む)手法
- ・インバウンド・民泊・農村体験
- ・若者を対象に研修会が必要(地元)
- ・中山間地における地域づくりの現地
- ・大豆をつかった6次産業化で実践できている事例
- ・地元住民の意識改革が必要(自分の事だが他人事)
- ・地域の人を巻き込むための手法

## 「小さな拠点づくり」に取り組む上での意見や質問等

- ・限界集落への手立てをどうするか。
- ・「小さな拠点」とは何か、まだつかめていない。